

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品・・・先入先出法による原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産・・・定率法を採用している。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	14,468,000	3,489,000	-	17,957,000
特別寄付金引当資産	5,323,116	497,000	824,451	4,995,665
小 計	19,791,116	3,986,000	824,451	22,952,665

3 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する対応額)
特定資産				
退職給付引当資産	17,957,000	-	-	(17,957,000)
特別寄付金引当資産	4,995,665	(4,995,665)	-	-
小 計	22,952,665	(4,995,665)	(0)	(17,957,000)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
楽器等	418,117	418,109	8
建物	21,598,488	16,841,394	4,757,094
什器備品	6,989,569	6,975,585	13,984
合 計	29,006,174	24,235,088	4,771,086

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
文化芸術振興費補助金	文化庁	-	121,000,000	121,000,000	-	-
両立支援等助成金	厚生労働省	-	285,000	285,000	-	-
兵庫県芸術文化協会助成金	兵庫県	-	1,640,000	1,640,000	-	未収金
愛知県文化事業費補助金	愛知県	-	200,000	200,000	-	未収金
文化芸術振興基金	独立行政法人日本芸術文化振興会	-	2,000,000	2,000,000	-	未収金
文化芸術振興費補助金	独立行政法人日本芸術文化振興会	-	900,000	900,000	-	-
都民芸術フェスティバル	公益財団法人東京都歴史文化財団	-	3,827,000	3,827,000	-	-
合 計		-	129,852,000	129,852,000	-	-

6 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	14,468,000	3,489,000	0	0	17,957,000

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	824,451
合 計	824,451